

宮城県フライングディスク協会 会報 (Vol.2)

イベントもない日々が続いていますが、もうすぐ梅雨も明けて本格的にディスクシーズン到来です。会報2号では、先日緊急役員会にて承認を受けた宮城県協会の運営関連における変更項目、6月に開催されたJFDA総会の結果連絡などをお知らせします。

◆年間スケジュールの見直しについて◆

年間行事について見直しを行った結果、3/7総会時点からの変更が発生しました。

以下の内容にて、臨時役員会で承認されましたので連絡致します。

日付	イベント	場所	追加有無
3/7	平成21年度 総会	仙台NPOプラザ	
3/29	ディスクゴルフコース監修	松島自然の家	追加
4/25, 26	平成21年度 第1回 フライングディスク大会 (雨天のため中止)	松島自然の家	追加
6/20	JFDA 2008年度 通常総会 2009年度 拡大理事会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
8/30	レク協会 フライングディスク体験指導	松島自然の家	追加
9/26	宮城県レクフェス ニュースポーツ大会	松島自然の家	
10/3, 4	第4回東北リーグ仙台大会・ 第8回宮城県 FD 協会杯 仙台アルティメット大会 in 松島	松島運動公園	
11月中旬	平成21年度 第2回 フライングディスク大会	松島自然の家	追加
10~11月	全国障害者スポーツ大会 強化練習会講師派遣		
随時	講師・指導員派遣	県内各地	
随時	学校・地域等への普及活動	県内各地	

東北リーグ開催日程は以下の通りです。2009年は4大会開催です。

東北リーグ大会	開催地	開催日
福島大会	福島県鏡石町	6/20(土), 21(日)
北上大会	岩手県北上市	7/19(日), 20(月)
八戸大会	青森県八戸市	8/22(土), 23(日)
仙台大会	宮城県松島町	10/3(土), 4(日)

◆事業費の見直しについて◆

H21年度予算の中で大会主催時の予算に対し、3/7の総会時点より見直しを行いました。
以下の内容にて、臨時役員会で承認されましたので連絡致します。

・仙台大会

仙台大会における大会参加者用ディスク発注の中止。

現在、県協会保有ディスク在庫多数であり、在庫増加防止の為。

(ディスク製作費用は、仙台大会予算¥348,000中、¥240,000を占める。)

⇒代替として、他の参加賞を検討中(タオル等)

※東北リーグ参加費は、4大会合同企画の参加割引が実施されており、1大会あたりの予算額には余裕がありません。

・宮城県フライングディスク大会

事業費としての予算枠は無いが、総会資料にもある通り予備費を用いる。

(予備費予算:¥119,814)

基本的には、参加者からの参加費で大会運営は可能ですが、賞品等の準備は協会在庫ディスクを用いる等で対応予定です。

◆会員特典制度について◆

・ディスク割引販売

現在保有している仙台大会ディスク在庫の処理を目的とする。

県協会会員のみへの販売とし転売は禁止とする。

※転売などの不正な行為が認められた場合は、通常価格との差額含む罰金を請求する。

アルティメットディスク(白)⇒¥1,000(通常¥2,100,原価約¥1,600)

アルティメットディスク(カラー)⇒¥800(通常¥2,100,原価約¥1,600)

・宮城県フライングディスク大会参加費割引

県協会費への還元を目的とする。

年間2回の大会に全て参加の場合、計800円の補助となる。

1日辺りの参加料¥500に対し、¥200割引とする。

(2日参加の場合は¥1,000⇒¥600となる。)

◆仙台大会について◆

臨時役員会では特に議論はしていませんが、今年の仙台大会の運営はMYFDA事務局や役員
の他に、東北学院大のメンバーにも手伝ってもらおうと思っています。

大会運営において学生達が学ぶことは多く、他県の学生では県内開催の大会運営を当たり前
のように行っている実績もあります。

各県協会代表は、将来的に東北での学生大会も開きたいと考えていますが、その時に宮城県
の学生達が中心となり活躍して欲しいとの思いがあります。

大変だとは思いますが、是非この機会に力を付けて欲しいと考えています。

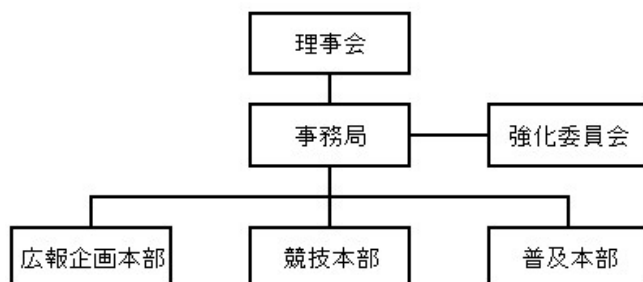
◆JFDA総会・拡大理事会 報告◆

6/20, 21の2日間、代々木の国立オリンピックセンターにてJFDA総会、拡大理事会が開催され、出席してきました。簡単ですが重要箇所を抜粋して結果連絡します。不明点あれば別途説明しますので、MYFDA事務局までお問合せください。

・2008年度 JFDA総会

① JFDA組織改定

2009年度より、JFDA事務本部は、事務局と広報・企画本部に分離しました。



② 2009年/2010年JFDA役員人事

各役員の交代がありました。

大きな交代では、長谷川会長に代わり師岡先生が第6代会長に就任しました。

その他、中四国支部が中国支部・四国支部に分離しました。今まで中四国支部長だった中町氏は四国支部長として、新たに広島県協会の佐々木氏が中国支部長に就任しました。

<主な役員>

会長 師岡 文男
副会長 川上 和人, 松永 安則
理事長 吉田 昭彦
副理事長 稲垣 敬雄, 河野 淳一

③ JFDAのHPリニューアル

2009年8月末を目指してHPのリニューアルを計画しています。

ドメイン“or”を取得し、変更後はアドレスが <http://www.jfda.or.jp> に変更になります。

しばらくの期間は、現在のアドレスからもアクセス可能です。

事務局で更新可能とし、ニュースなどの速報性を上げていくそうです。

④ ワールドゲームズ2009

台北の高雄で7/16～26に開催される第8回ワールドゲームズ。今大会ではフライングディスクはアルティメットのみ開催されます。アルティメットは、日本人が設計した4万人収容の新スタジアムで7/19～21の3日間の開催です。出場国は、日本、カナダ、アメリカ、イギリス、オーストラリア、台湾の6ヶ国です。

⑤ 都道府県協会・会員人数

新たに福井県協会が立ち上がり、茨城県協会も2009年中に立ち上がる予定です。東京都協会は準備中ですが、他の都道府県協会とは運営方法が異なる特殊な協会になる予定です(還付金1000円を支払うとJFDA本体の運営費が危うくなる為、還付金制度は『無し』として、JFDA事務局を仮事務所として運営)。

JFDA 会員数は約3000人で例年の横這い。師岡新会長は、公認指導員をもっと増やして、数年後には会員数を5000人に増やしたいとの意気込みです。

・2009年度 拡大理事会

① 各県協会の近況報告

各県協会の近況を参加した県協会代表者から報告する時間が取られました。宮城県は、県事務局の引継ぎ、仙台大会開催予定、県FD大会の計画追加、松島自然の家のDGコース設置について説明しました。

他県の参加者は、北海道、青森、岩手、秋田、福島、栃木、埼玉、神奈川、長野、愛知、滋賀、京都、奈良、大阪、和歌山、兵庫、岡山、島根、広島、山口、高知、福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島、沖縄の都道府県協会からの報告がありました。

以下、トピックスです。

〈高知県協会〉フライングディスク協会、ディスクゴルフ協会、障害者フライングディスク協会の協会合併計画(DISC DOG やドッチビーも計画あり)が進行しており、既に年間スケジュール等の合同掲示等は実施済みだそうです。

〈熊本県協会〉コート小さくして、5人対5人で行うミニアルティメットを大会の中の新部門として取り入れたそうです。昨今、競技レベルが上がり、敷居が高くなりつつあるアルティメットに入りやすくするのが狙いだそうです。大会参加者200人中90人が参加した模様。

〈神奈川県協会〉学生が多く(協会員自体多い)、各大会の運営等も任せられている。車椅子アルティメットへの参加なども取り組んでいる。ビーチアルテは今年で10年目だが、ケガ人が多く、安全面への取り組みが課題となっている。

② 今後のイベント

新会長より今後のビッグイベントの告知あり。フライングディスクとして大会に参画出来るか？が、競技普及への第一歩と考え、各県で積極的に参加申込みを行って欲しい旨、通達がありました。

〈スポレク〉2010年富山大会⇒×, 2011年栃木大会⇒小山にディスクゴルフコース設置し参加予定。

〈全国レク大会〉2009年長崎大会⇒出来たばかりの長崎県協会参入なるか？

〈ねりんピック〉2009年札幌大会⇒×, 2010年石川大会⇒×(県協会が無い), 2011年熊本大会⇒×, 2012年仙台大会⇒「参加出来るようガンバレ！」と、言われました…。(参加資格が70歳以上？らしく、今のままでの宮城県協会では厳しいですね。)

③ フライングディスク事故報告

愛知県協会、神奈川県協会から事故報告がありました。愛知県はアルティメットプレーヤーが大会期間中に突如意識を失い、AED 措置後救急車で病院に搬送されましたが、2日後に亡くなったそうです。大会参加者の緊急連絡先把握、保険についての報告がありました。神奈川県はビーチアルティメットでの熱中症多発、ケガの多さなどの問題に触れ、大会開催に向けた安全措置の準備などについて報告がありました。

いずれの大会も主催者側の安全面への準備、呼掛けだけではなく、大会参加者も競技の危険性や健康管理の重要性の認知度を上げるべきだと言う意見が出されました。特にアルティメットは、社会人プレーヤーが寝不足で参加すること、夏場の大会で熱中症にかかり易いこと、インナーウェアの長時間着用で体温管理が出来ないことなど、プレーヤー自身の注意不足による事故が危惧されることが提言されました。東北リーグでも今後の大会で安全面に配慮した大会運営を行っていくことを各県代表者と個別に協議してきました。仙台大会においても県協会員皆様の御協力をお願い致します。

④ ディスクステージ事例報告

茨城県波崎市における大会中止・グランド・宿キャンセル騒動、ディスクステージの HP に CLUB Jr.主催のドリームカップ参加チームが勝手に掲載された件で、詳細報告と処置結果連絡が行われました。本問題の中心にいた人物が JFDA の役員でもあったことから、問題視する声が挙がっていましたが、目的自体はフライングディスクの普及に即しており、大会会場発掘や主催行事の運営に奔走していた働きを重んじられ、今後も JFDA の中で業務を継続することを、拡大理事会参加者多数に同意を受けたものです。

⑤ 日本アンチドーピング協会加盟

ワールドゲームズ参加に伴い、全世界で急速に浸透しつつあるドーピング防止規定に対し JFDA も実施する運びとなりました。JFDA の実施に伴い、各県協会、全てのフライングディスク競技者、支援要員も本規定が対象となります。

突然の話で会場にいた出席者も戸惑いました。簡単に言うと、世界ドーピング防止規定 (WADA) と、日本ドーピング防止規定 (JADA) に基づき、規定された薬物摂取を行わない、と言うものです。検査対象物は、大会直前だけでなく、何ヶ月も前に遡って適用となり、管理が非常に難しい規定です。実際は、小規模の大会ではスピリット・オブ・ザ・ゲームに則り大会参加するのみになりそうです。

⑥ ドッチビー

昨年立ち上がったドッチビー協会ですが、メール会員のアドレス流出などの問題発生により、HP の立上げ等が遅れていました。また、ドッチビーの商品権を持っているメーカーの都合による JFDA とのルールの齟齬などの問題を抱えています。

今後は、JFDA 競技本部とドッチビー協会との対話によるルールの統一化、新 HP の立上げなどが急務となっています。

現在のドッチビー協会の考え方としては、JFDA に準ずる協会として、各県協会にドッチビー協会を立ち上げようとは考えておらず、普及が出来れば良いと考えている模様です。また、ルールにおいても、各県協会もしくは、大会主催者独自のルールが存在しても『良し』とし、他団体との共通ルールとして、ドッチビー協会推奨ルールがあれば良いと言う考え方だそうです。

なお、大会が開催されることをドッチビー協会に事前連絡すれば、参加者全員分のドッチビーカンパッチが貰えるそうです。県内でドッチビーの大会が開催される情報をお持ちの方は、宮城県協会 (MYFDA) 事務局まで御連絡ください。

ドッチビーの正式種目としては、

- ・ドッチビー (通常のドッチボール形式のもの)
- ・ゴールドッチ (フットサルのコートを使ったアルティメットのような競技)
- ・ドッチディスタンス (ドッチビーを使ったディスタンス)

の3種目が公認種目となる模様です。

ドッチディスタンスは気軽に出来そうな種目ですので、仙台大会の時にお昼休みのイベントとして実施しても面白いかもしれません。

⑦ オーバーオール試み

オーバーオールとは、フライングディスク全競技を指しており、一般的に個人競技の分類を言います。毎年開催される全日本選手権では、ディスクゴルフ、ディスタンス、アキュラシー、S. C. F (M. T. A & T. R. C)、ディスクソフ、DDC、フリースタイルを競技種目として扱っています。

今年度の新たな試みとして、その内の1種目であるディスクゴルフをJPDGA(日本ディスクゴルフ協会)主催の大会と合同で開催すると言うものです。9月に開催される中部オープンにて、申請者はJPDGAからJFDAに成績を連絡してもらうというシステムです。

また、本ディスクゴルフの大会において、アキュラシーなどの競技を開催することで、ディスクゴルファーにも他の個人種目の楽しさを知ってもらおうと言う試みでもあります。

宮城県協会で開催予定の『宮城県FD大会』も、この個人競技をもっと皆さんに知ってほしいとの思いがあります。他のFD競技を知ること、もっとディスクのことを理解し、自分がメインでやっている競技のスキルアップにも繋げることが目的です。

また、公認インストラクター試験の試験課題にも個人種目は多く取り上げられており、今後県内の公認資格者増加に繋げる為にも、とても重要な課題だと認識しています。

⑧ 来年の予定

<公認資格者試験>

東部地区:2/27, 28

西部地区:3/6, 7

で、日時は決定したそうです。場所は、東部地区は未定です。千葉の浦安か横浜のフットサル場を貸切りにする予定だそうです(最悪は茨城の波崎)。西部地区は愛知県の岡崎市で開催されるそうです。

<JFDA総会, 拡大理事会>

来年度の開催は6/19, 20に決定しました。

今年は事務局長就任したばかりの初出席でしたが、他県の状況やJFDA本体の考え方、活動方針などが良く理解でき、今後の県協会運営に多大な影響があるものでした。意見交換も活発に出来ましたので、来年も是非参加したいと考えています。

以上